

中国新法規速報 (2020年4月号)

第1 2020年3月に新たに公布された重要規定の概要

2020年3月に公布された外商投資企業の生産・経営に比較的重大な影響を及ぼし得る新規定又は意見募集稿の主な内容は、以下のとおりである。

番号	規定名称	公布機関	公布日	内容の紹介
1	更なる審査の簡素化、サービスの合理化により、企業の業務再開・生産再開の正確・着実な推進に関する通知	国务院弁公庁	2020年3月3日	本通知は、業務再開・生産再開サービスの利便性、ネット上での行政サービス全面的推進、業務再開・生産再開企業のサービス体制の整備等の5つの方面から、正確かつ着実に企業の業務再開・生産再開の推進を図るものである。
2	企業の業務再開・生産再開期間における疫病流行予防指導業務の強化に関する通知	国家卫生健康委員会弁公庁	2020年3月8日	本通知は、企業の業務再開・生産再開に際して疫病流行を予防する主体の責任を明確する、疫病流行予防期間における職業健康診断サービスを秩序よく実施する等の5つの方面から、企業の業務再開・生産再開に対して具体的要求を提示している。
3	新型コロナウイルス肺炎の流行に対応した税金優遇政策ガイダンス	国家税務総局	2020年3月10日	本ガイダンスは、防護・治療支援、物資供給支援、公益寄付の奨励、業務再開・生産再開支援の4つの方面から17つもの政策それぞれに対する解説を行っており、納税者等が税金優遇政策を正確に把握し、同政策を速やかに享受することができるようにしている。
4	2020年の立法業務計画の公布に関する通知	国家市場監督管理総局	2020年3月17日	2020年市場監督管理総局は、市場監督管理の重点業務を中心に、科学的合理的に立法項目を立てる予定である。今回の立法計画に

				<p>は、以下のものが含まれる。</p> <p>① 中華人民共和国独占禁止法、中華人民共和国製品品質法等、起草予定の法律、行政法規（審査提出案）は7つある。</p> <p>② 企業名称登記管理実施弁法、企業公示情報サンプリング調査暫定弁法、経営者集中審査暫定規定等、改正予定の部門規章は48個に及ぶ。</p> <p>③ 特許法改正の審議業務のや計量法、企業名称登記管理規定等の規定の制定・改正業務等、立法機関が推進する立法項目に引き続き積極的に協力する。</p>
5	《外商投資奨励産業目録（2019年版）》の改正の公開意見募集に関する公告	商務部	2020年3月20日	<p>国家發展改革委員会、商務部等の政府部門は、《外商投資奨励産業目録（2019年版）》の改正業務を始動した。関連する単位及び社会の各分野で従事する人は、《外商投資奨励産業目録（2019年版）》に基づき、追加する必要がある項目を提示し、その理由を説明することができる。</p>
6	《外商投資企業クレーム業務弁法（意見募集稿）》の公開意見募集に関する通知	商務部	2020年3月23日	<p>《外商投資法》及びその関連法規を執行し、外商投資環境を最適化し、外資の適法な權益を保護するため、商務部は、《外商投資企業クレーム業務弁法（意見募集稿）》（以下《クレーム弁法》という。）を公開し、パブリックコメント（意見）を募集する。</p> <p>《クレーム弁法》の趣旨は、クレーム業務規則を更に整備し、クレーム方式を確立し、クレーム処理の流れと期間を明確にし、外商投</p>

				資企業又はその投資者が提起した問題及び意見・提案を効果的に処理し、外商投資の適法な権益をより一層保護することにある。
--	--	--	--	--

第2 中外合弁経営企業の組織機構調整にあたっての注意事項

《外商投資法》の関連規定によると、《外商投資法》施行前（すなわち、2020年1月1日より前）に設立された中外合弁経営企業（以下「原合弁公司」という。）は、2024年12月31日までに《公司法》等の法規定に従い組織機構の調整をする必要がある。原合弁公司の組織機構については、具体的に以下の調整を進める必要がある。

組織機構	調整前	調整後
最高権力機構	董事会	株主会
株主会	設置不要	設置必要
監事会（又は監事）	監事会（又は監事）を設置しないことも可能	監事会（又は監事）の設置が必要。 監事は、株主会が選出する
董事会	董事会の設置が必要。董事会は、株主が委任・派遣した董事3名以上により構成される	董事会又は執行董事を選択し、設置することが可能。董事会は、董事3名以上により構成され、董事（執行董事を含む）は株主会が選出する
法定代表者	董事長	選択制、即ち、董事長、執行董事又は總經理のいずれかを法定代表者とする

また、原合弁公司は、組織機構を調整する過程において、株主（投資家）に以下の事項を注意喚起する必要がある。

1、公司の最高権力機構の変更

《中外合弁経営企業法》及び同法の実施条例（以下併せて「合弁法」と総称する。）により、組織機構調整前の原合弁公司は、株主会を置かず、董事会を最高権力機構としていた。しかし、《公司法》に基づく調整後は、原合弁公司は株主会を最高権力機構としなければならない。また、原董事会の権限についても調整が必要となる。

合弁法は、調整前の原合弁公司の董事会に関して、権限について原則的規定（最高権力機構として、公司の一切の重大事項を決定することができる、というもの）しか設けなかったため、董事会は、往々にして株主会の権限についても兼ねることがあった。しかし、調整

後の原合弁会社の株主会及び董事会の権限分掌については、《公司法》の株主会の権限及び董事会の権限に関する第37条と第46条に従わなければならない。

2、会社の最高権力機構の議決権変更

合弁法によると、調整前の原合弁会社の董事会が議決を行う場合、一般事項については董事会の過半数により可決するが、重要事項【¹】については董事全員一致の同意を得なければ可決することができなかった。また、合弁法では、董事数の配分は、各株主が出資比率を考慮し、協議により確定していた。実務上は、中外合弁企業のいずれかの株主の持分比率が他方に比べ特に低い場合には、通常、（商務委員会、工商局等）管理部門が中国側の株主と外国株主ともに董事を派遣するよう要求していた【²】。このような状況があったことから、少なくとも重要事項の議決には、株主の全員一致での同意を得る必要があった。

しかし、《公司法》によると、株主会が議決を行う場合には、一般事項については議決権を有する株主の過半数をもって可決され、重要事項については、議決権を有する株主の3分の2以上の同意が得られれば可決される。換言すると、3分の2以上の議決権を有する株主がいる場合には、理論上、重要事項を含む議決事項はいずれも当該株主によって単独で可決されることになる。

会社の最高権力機構の議決権について《公司法》は合弁法とは異なる規定を設けており、原合弁会社は、組織機構を調整する際に《公司法》に従った議決権の調整が可能である。他方で、原合弁会社の株主は、《公司法》第42条【³】等の規定により、議決権について特別規定を置くことで既存の議決権を維持することもできる。

3、董事の選出及び任期に関して

合弁法によれば、原合弁会社の董事は、各株主が直接に委任・派遣し、かつ、罷免する。一方、《公司法》では、董事は、株主会が選出し、罷免すると定められている。原合弁会社が組織機構を調整する過程では、各株主に董事の候補者の推薦権があることを約定することによって、他の株主が合理的理由がないにもかかわらず董事就任に反対するといった状況を防ぐことができ、各株主の董事選出の決定権を事実上維持することが可能である。

この外、合弁法では、原合弁会社の董事の任期は4年であるが、《公司法》では董事の任期は3年を超えてはならないと定められているため、董事の任期についても相応の調整が必要となってくる。

4、従業員監事に関する規定

合弁法は、必ずしも原合弁会社内に監事会（又は監事）を設置することを求めてはいなかったが、《公司法》に従って組織機構を調整する際には、監事会（又は監事）を新設しな

¹ 定款の改正、登録資本の増加又は減少、会社の合併・分割・解散等などの特別決議が必要な重要事項に関しては、合弁法と公司法は基本的に同一である。

² 一方の株主の持株比率が極めて低い状況（例えば1%など）について、管理部門と交渉したところ、他方の株主が全董事を委任・派遣しているケースは一応あるらしい。

³ 第42条 株主会会議は、株主が出資比率に従い議決権を行使する。ただし、公司定款に別途規定がある場合を除く。

なければならない。ここで特に注意すべきは、《公司法》第51条によると、監事会には、株主代表及び適当な比率の会社従業員代表を含めなければならない旨が定められており、そのうち、従業員代表の比率は3分の1を下回ってはならないということである。監事会の従業員代表は、従業員代表大会、従業員大会又はその他方法により民主的に選出する。もっとも、株主数が比較的少ない会社や小規模の有限責任会社では、1, 2名の監事を置くだけで足り、監事会を設けないことも可能である（この場合、監事は株主会が選出し、従業員代表の設置は強制されない。）。

5、株主会、董事会、監事会（又は監事）の議事規則の制定（又は改正）

上記の外、合弁法及び《公司法》における各機構の議会招集の頻度、招集の手続、議決要件等については、いずれも異なる内容が定められている。原合弁会社が組織機構を調整する過程においては、《公司法》の関連規定を踏まえ、各機構の議事規則等の内部管理制度を制定（又は改正）し、各機構のコンプライアンスと効果的な運営を確保することが望ましい。

以上